

Rotary Club Weekly Report



46期 クラブテーマ

「ロータリーを感・動しよう」

ロータリー活動に参加することにより、
ロータリーを感じ、行動し、感動する



写真：苗木城跡

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

～本日のプログラム～ 「青山ガバナー補佐訪問例会」

例会後：クラブアッセンブリー

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1. 開会点鐘 | 6. 出席報告、スマイルボックス発表 |
| 2. Rソング斉唱 | 7. 委員会、幹事報告 |
| 3. 会長の時間 | 8. 卓話の時間（青山貴禪ガバナー補佐） |
| 4. 会員慶事 | 9. 閉会点鐘 |
| 5. 食事と交歓 | |

～会場設営当番～

南 裕之 立木亮治
 小木曾輝栄 勝野正彦
 安藤 茂
 ＊7月29日(月)まで

～出席報告～

7月1日(月)
 会員総数 47名 免除者 1名
 36/48 75.00%
 補正出席率
 6月17日(月) 72.91%

Comming Soon ～今後の例会プログラム～

- 7月15日(月) 法定休日（海の日）
 7月22日(月) 通常例会（中津川RC会長幹事来訪・常任委員長挨拶）
 ・例会前：例会研究会・理事会 ・例会後：45周年実行委員会
 7月29日(月) 通常例会（鷹見憲三君・吉村浩平君6月市議を終えて）

～Rレートのお知らせ～

7月：1ドル108円
 （参考）6月＝110円

Club&Local Events ～クラブ・地区の行事～

- 7月27日(土) クラブ研修リーダーセミナー（名鉄グランドホテル
 13：00～）出席：古川R情報委員長（研修リーダー）
 7月29日(月) 第1回IDM（勝宗 18：30）
 担当：管理運営常任委員会・R情報委員会・新会員

～皆出席表彰～

丸山充信君 26年 立木亮治君 14年
 板頭鈔三君 11年 丹羽継正君 6年
 南 裕之君 4年 園原祐一君 4年

～本日のゲスト紹介～

2019-20年度 国際ロータリー 第2630地区



岐阜東濃グループ ガバナー補佐 あおやま かんぜん 青山 貫禪 氏

(恵那ロータリークラブ 所属) 株式会社 青山 代表取締役 (職業分類: 不動産)
昭和21年(1946年)12月6日 生まれ (72歳)

<略歴>

1969年3月 拓殖大学政経学部卒業
1998年～2004年 恵那市社会教育委員会委員長
1986年～ 保護司
2001年4月～2010年11月 恵那商工会議所副会頭
2011年4月～2017年3月 (一社)中津川法人会会長
2015年4月～(公益)全日本不動産協会岐阜県本部副会長
2010年4月29日 藍綬褒章 受章

<RC歴>

1989年1月 恵那ロータリークラブ入会
1998～99年度 岐阜東濃グループI・Mパネラー
2002～03年度 岐阜東濃グループI・Mチェアマン
2003～04年度 第2630地区大会コーディネーター
2003～05年度 第2630地区青少年育成委員会委員長
2005～06年度 クラブ会長
1996年 ポール・ハリス・フェロー
2007年 米山功労者
2008年 ベネファクター

～会長の時間～ 南 裕之 会長



この時期「梅雨」ばいう又はつゆと呼ばれますが、その語源・由来は中国から「梅雨(ばいう)」として伝わり、江戸時代頃より「つゆ」と呼ばれるようになりました。日本歳時記には「此の月淫雨ふるこれを梅雨(つゆ)と名づく」とあります。中国では黴(かび)の生えやすい時期の雨と言う意味で、元々「黴雨(ばいう)」と呼ばれていましたが、カビでは語感が悪いため、同じ「ばい」で季節に合った「梅」の字を使い「梅雨」になったとする説と、「梅の熟する季節の雨」と言う意味で、元々「梅雨」と呼ばれていたとする説があります。

この梅雨の時期から気を付けたいのが熱中症です。夏は沢山汗をかいて熱中症になりやすいというイメージがありますが、梅雨の時期でも気がつかないうちに熱中症を引き起こしてしまいます。今の時期は湿度が高いため汗が蒸発しにくく、身体に熱がこもりやすくなっています。まだまだ身体が暑さに慣れていないため、体温調節をする準備が不十分となっているのも熱中症を引き起こす原因の一つです。特に梅雨の晴れ間や梅雨明けの時期は要注意です。

熱中症対策で大切なのは、こまめな水分補給です。人は身体の60%が水分で出来ています。身体の6%の水分を失うと頭痛や体温の上昇など脱水症状が現れます。強い喉の渇きを感じる頃には、すでに2%の水分が失われています。そのため、喉が乾いたと感じる前に、こまめな水分補給が大切になります。また、大量に汗をかいた時には塩分も併せて補給することも大切です。

本格的に暑くなる前に、早めに暑さに対応できる身体にしておくのも大切なポイントです。梅雨の時期からしっかり熱中症対策をとり、元気に梅雨を乗り切りましょう。

以上

～7月1日(月)例会報告～ 就任挨拶・定時総会（本年度予算報告）



親睦委員会：スマイル受付



例会開始直前：南会長 小木曾幹事 佐古副幹事



右から：立木副会長 浅井直前会長 鷹見エレクト



恵那山：雨のち晴れ



開会点鐘・会長の時間：南会長



浅井直前会長へパスト会長バッジの贈呈



会員・ご夫人誕生日



結婚記念日のお祝い：成木親睦委員長



新会員へ南会長より、ロータリーバッジ セットの贈呈、新会員挨拶



スマイルボックス発表



出席報告



新入会員9名（7月8日付入会）



卓話の時間：「就任挨拶」南会長 「就任挨拶」勝野 SAA



～ 就任挨拶～

副会長 立木亮治



本年度、副会長を仰せつかりました立木でございます。

実は私、今から11年前丸山パスト会長の時に一度副会長を仰せつかり、今度で二度目の副会長でございます。

私の記憶では、このクラブで二度副会長を受けた方は今まで誰もみえなかったのでその事を南会長にお伝えしましたが、どうしてもという事でしたので最後のご奉公のつもりでお受け致しました。

副会長の役割は、一つ目には会長を補佐することでございます。

ロータリークラブでは会長がナンバー1で、幹事がナンバー2です。副が付いても副会長はナンバー2ではありません。あくまでも会長を補佐する役目です。

2つ目には、会長不在の時には会長の任務を代行するという事です。これにつきましては、直前会長には非常に申し訳ありませんが、昨年度、園原副会長が大変ご苦労なされていた事を間近に見ておりましたので、南会長には1年間健康には十分留意していただき、私の出番が無いようにくれぐれもお願い致します。

45周年という節目の年を迎え、また、多くの優秀な新会員を迎える事が出来ました。若い新会員を迎えることにより、当クラブの平均年齢が61.5歳から58.9歳と若返りました。

この1年間南会長をしっかり補佐していく所存でございます。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

以上



本年度、幹事を仰せつかりました小木曾です。

南会長が目指す「ロータリーを感・動しよう」～ロータリー活動に参加することにより、ロータリーを感じ、行動し、感動する～を達成するために、また会員の皆様に一年間何かを感じた時間（とき）であるようにサポートしてまいります。

まだまだ分からないことばかりでございますが一年間頑張っまいりますので、会員皆様のご指導・ご協力の程宜しくお願い致します。

以上

～スマイルボックス～

・「ロータリーを感・動しよう」～ロータリー活動に参加することにより、ロータリーを感じ、実行し、感動する～をクラブテーマに一年間活動してまいります。又今期は45周年式典・事業もあります。会員皆様の力をお借りして頑張っまいりますので宜しくお願い致します。新会員の皆様、ようこそ中津川センターRCへお越し下さいました。入会を心よりお祝い申し上げます。これから宜しくお願い致します。

会長 南裕之 副会長 立木亮治 幹事 小木曾輝栄

・南会長、立木副会長、小木曾幹事いよいよ出発です。無事の航海を祈っています。今年は45周年節目の年です。頑張っ下さい。 板頭鈔三

・今年度沢山の親子会員ありがとうございます。親父、子供ではなく同じロータリアンとして歓迎します。私の息子も入会させました。宜しく申し上げます。今まさに時代が令和に代わりました。センターRCも大きく変化する事を期待します。 板頭鈔三

・南会長、小木曾幹事、立木副会長いよいよ2019～2020年度の船出となりました。どうか1年間の航海が無事に進めるよう願っています。後方にて協力させて頂きます。また、今年度より9名の新入会員の皆様ようこそ我が中津川センターRCへ入会おめでとう。心よりお喜び申し上げます。私くし事ですが、機械の新車納入が続きましたのでまとめてスマイルします。 古川和博

・南・小木曾丸いよいよ出航です。多くの新入会員を迎え賑やかな出航式、記念事業などありますがバイタリティに期待してセンターRCを引っ張っていくことを期待しています。 丸山充信

・南丸出航おめでとうございます。又、新会員の皆様ご入会おめでとうございます。新会長の船は「乗りごち」が良好？と思います。ロータリーライフを楽しんで下さい。 米山奨学・45周年実行委員長 伊藤博行

SAA 勝野正彦 副SAA 安藤 茂 幸脇利幸 吉村浩平 園原祐一 棚橋一夫

・南会長立木副会長小木曾幹事出航おめでとうございます。新入会員9名の皆様入会おめでとうございます。 垂見孝也

・南会長立木副会長小木曾幹事今年一年お世話になります。 佐古和也 郷原基幸 堀 正勝 勝野将史 成木崇久 二村国彦 堀井弘之 河村良博 丹羽継正 丹羽大祐 後藤 正

・小倉忠大君 西尾元男君 吉川幸輝君 板頭和彦君 鈴木欣也君 加藤英和君 酒井亮輔君 岡庭勢史君 福田雅之君 ご入会おめでとうございます。センターRCでのご活躍を期待致します。

小木曾輝栄 堀 正勝 佐古和也 郷原基幸 垂見孝也 勝野将史 幸脇利幸 堀井弘之

成木崇久 棚橋一夫 鷹見幸久 成瀬正之 吉村浩平 宮田義和 河村良博 後藤 正

・入会致しました宜しくお願い致します。 小倉忠大 西尾元男 吉川幸輝 板頭和彦 鈴木欣也 加藤英和 酒井亮輔 岡庭勢史 福田雅之

・新会員の皆様、中津川センターRCへの入会を歓迎致します。私の力ではありませんが、本年度の増強委員長としての役目が一つ達成されました。皆様の活躍に期待します。 会員増強委員長 丹羽継正

・誕生日を祝って頂き有難うございます。 小椋一朗

・妻の誕生日を祝って頂き有難うございます。 後藤 正 園原祐一

・結婚記念日を祝って頂き有難うございます。 勝野将史

・本日配布されました19-20年度の活動計画書の表紙は南会長の思いを込めたきれいな桜色になっております。充分留意しましたが、訂正などありましたら事務局までお申し出下さい。 丹羽継正

・7/1～喫茶ランプを経営しますので皆様宜しく申し上げます。 後藤 正

・本日、体調不良によりどうしても出席できなくなりました。申し訳ありません。南会長立木副会長小木曾幹事の出航と新入会員の皆様の入会おめでとうございます。 荒井幹広

2020東京オリンピックを目前に控えて

プログラム委員長 丸山充信

東京オリンピック開催まであと一年となりました。

本紙上卓話では東京オリンピックと中津川市の関わり合いを時系列的に述べさせていただきます。

2019年度

- 7月9日：中津川市五輪ホストタウン実行委員会立ち上げ：市内各界・各層から。
本実行委員会は米国レスリングチーム受け入れのため。
- 7月18日～27日：米国女子レスリング代表チーム中津川合宿で来日。選手団約40名。
7月19日17時歓迎セレモニー：市役所前にて
7月24日18時歓迎レセプション：パルティール
日本側練習相手として日本女子レスリング自衛隊、各大学などが参加、同選手団にはフランスチーム数名参加。
練習公開日を設け一般市民に開放、市内小中学生との交流会なども企画中。
- 8月20日：「岐阜県東京オリ・パラ選手村ビレッジプラザ提供木材出荷式」ぎふ清流P。
中津川産の東濃桧材の納入
- 8月30日 聖火リレーランナー公募締め切り：各スポンサーへ申し込み
- 10月3日～ レスリング五輪テスト大会幕張にて開催：
東濃ヒノキ使用のレスリングマット架台「ひのき舞台」の設置
- 12月20日レスリング全日本選手権：中津商業高校出身の山口剛選手勝ち抜けば翌1月開催のプレーオフへ挑み勝ち抜くと五輪出場権をかけたアジア枠の戦いが期待される。

2020年

- 4月4日（土）午前9時～10時 聖火リレー 馬籠9時～馬籠展望広場 車両にて移動
花戸町交差点～JR中津川駅 10時終了。先導する車両はA1トヨタ電気自動車。
- 7月15日～：米国レスリングチーム事前合宿受け入れ。約20日間。選手団は66名
① 練習場：東みのふれあいセンター体育館
② 宿泊：ホテル花更紗 貸し切りで対応
米国監督談として家族応援団含めて300人ぐらい来津が予測されると。
- 8月2日「ひのき舞台」設営：中津川産材
- 8月11日閉会式

その他：

- 中津川市体育協会 市内小中学生対象に80名まで1万円を上限として入場券補助
- 中津川の地歌舞伎：2020年1月より7月東京オリンピック開幕まで県内各地地歌舞伎保存会による
勢揃い公演をぎふ清流文化プラザを舞台に開催。
地域の活性化及び地域文化の発信を図ることを目的
- 農産物：農業生産工程管理「GAP」認証を得た業者が東京オリンピック選手村に納入する手はず
になっていますが、中津川の業者は現在まで参加業者無し。

以上



苗木の城は、木曾川の深い淵の上立っており、木曾川の両岸は、岩山が多く、その中の、いちばん高い山にあります。

苗木城の直下を流れる木曾川の川底には竜神が住んでいたと言われ、この竜神が城の白壁に爪を立てて破壊する事がたびたびあったため、この城の壁はついに赤みを帯びた土壁のまま放置されるようになりました。このことから「赤壁城」の別名で呼ばれるようになったという伝説が伝えられています。

苗木城（苗木）

別名赤壁城。天文年間の始めに遠山直廉によって築かれた。関ヶ原の役以後、遠山友忠の子友政が苗木 1 万石となり代々遠山氏がこの地を領した。



石畳（落合）

美濃の落合宿と木曾の馬籠宿とを結び十曲峠は、その名のとおりくねくねとした曲がり坂が続く急な坂道でした。この難所を通りやすくし、また大雨による道のぬかるみを防ぐために、自然石を敷きつめ整備されたのが石畳。木立の中を縫うように続く道は、当時の旅人の気分ひたることができます。

長年、木の葉や土砂に埋まっていたのを補修し、全長 840m が完全に復元され、その内の一部が岐阜県指定史跡になっています。